



## 平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 日東化工株式会社  
 コード番号 5104 URL <http://www.nitto-kk.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 荒川 良平  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 小平 英希

TEL 0467-74-3111

四半期報告書提出予定日 平成27年11月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年3月期第2四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	4,537	△12.1	84	—	75	—	49	—
27年3月期第2四半期	5,163	1.1	△62	—	△70	—	△80	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	1.30	—
27年3月期第2四半期	△2.09	—

#### (2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
28年3月期第2四半期	6,981		2,208		31.6	57.53
27年3月期	7,367		2,158		29.3	56.24

(参考)自己資本 28年3月期第2四半期 2,208百万円 27年3月期 2,158百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,100	△0.9	50	—	30	—	10	—	0.26

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	38,400,000 株	27年3月期	38,400,000 株
28年3月期2Q	19,292 株	27年3月期	18,416 株
28年3月期2Q	38,381,334 株	27年3月期2Q	38,382,212 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.2「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第2四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
経営概況報告 平成27年度第2四半期決算 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、企業業績や雇用・所得環境の改善などにより景気は緩やかな回復基調を維持しているものの、中国経済の減速や欧州経済の停滞など国際的な不安要素もあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境下、売上高につきましては、自動車関係の受注の減少等により前期比減収となりました。一方、利益面におきましては、固定費の削減や原価低減を推進したことにより前期比増益となりました。

その結果、当期の業績は売上高4,537百万円（前年同期比12.1%減）、営業利益84百万円（前年同期は62百万円の営業損失）経常利益75百万円（前年同期は70百万円の経常損失）、四半期純利益49百万円（前年同期は80百万円の四半期純損失）となりました。

（セグメント別の状況）

（ゴム事業）

ゴム事業全体の売上高は、前年同期を423百万円下回る3,163百万円（前年同期比11.8%減）となりました。

<ゴムコンパウンド>

自動車タイヤおよび建築土木向けの受注が低調であったことに加え、原材料価格の下落に伴う販売価格の低下もあり前年同期を下回る売上高となりました。

<シート・マット>

ゴムマットにおいて、粉末マット等の増販により前年同期を上回りましたが、ゴムシートは市場の需要が低迷している影響もあり売上が伸び悩み、シートマット全体としては前年同期を下回る売上高となりました。

<成形品>

防振ゴム関係の受注が伸び悩み前年同期を下回る売上高となりました。

（樹脂事業）

樹脂事業全体の売上高は、前年同期を173百万円下回る1,328百万円（前年同期比11.6%減）となりました。

<高機能樹脂コンパウンド>

主に自動車関係の受注が減少したことにより前年同期を下回る売上高となりました。

<リサイクルナイロン等>

樹脂洗浄剤の受注は堅調に推移したものの、自動車関係の受注が減少したことにより前年同期を下回る売上高となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末の総資産は6,981百万円となり、前期末に比べ386百万円減少しました。流動資産は、主に営業債権が減少したことにより、前期末に比べ328百万円減少しました。また、固定資産につきましては、設備投資額の減少やゴルフ会員権の解約により、前期末に比べ58百万円減少しました。

負債は4,773百万円と、前期末に比べ435百万円減少しました。流動負債は主に営業買入債務が減少したことにより、前期末に比べ298百万円減少しました。固定負債は、長期借入金を一年内長期借入金に振り替えたことにより、前期末に比べ137百万円減少しました。

純資産は2,208百万円と、前期末に比べ49百万円増加しました。これは主に当第2四半期累計期間における四半期純利益によるものであります。

当第2四半期末における現金及び現金同等物の残高は223百万円となり、前年同期末に比べて58百万円の増加となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、264百万円の収入（前年同期に対し176百万円の収入増）となりました。主な要因は、税引前四半期純利益の増加や営業債権の減少によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは111百万円の支出（前年同期に対し85百万円の支出減）となりましたが、主な要因は、設備投資の支払額が減少したことによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、140百万円の支出（前年同期は141百万円の収入）となりました。これは主に長期借入金の返済をしたことによるものであります。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の業績予想につきましては、平成27年10月19日に発表いたしました通期の業績予想の数値から変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	210	223
受取手形及び売掛金	2,712	2,391
商品及び製品	334	339
仕掛品	134	145
原材料及び貯蔵品	292	277
その他	97	74
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	3,780	3,452
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	684	669
機械及び装置(純額)	954	922
土地	1,575	1,575
建設仮勘定	147	149
その他(純額)	92	89
有形固定資産合計	3,453	3,407
無形固定資産		
その他	6	5
無形固定資産合計	6	5
投資その他の資産		
投資有価証券	31	31
関係会社株式	16	16
関係会社出資金	64	64
その他	20	8
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	127	115
固定資産合計	3,587	3,528
資産合計	7,367	6,981
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,663	1,425
短期借入金	1,480	1,480
未払法人税等	7	14
賞与引当金	28	63
その他	699	597
流動負債合計	3,878	3,580
固定負債		
長期借入金	969	828
退職給付引当金	340	343
役員退職慰労引当金	18	18
繰延税金負債	2	2
固定負債合計	1,330	1,192
負債合計	5,209	4,773

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,920	1,920
資本剰余金	0	0
利益剰余金	235	285
自己株式	△2	△2
株主資本合計	2,153	2,203
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	4	4
評価・換算差額等合計	4	4
純資産合計	2,158	2,208
負債純資産合計	7,367	6,981

(2) 四半期損益計算書  
(第2四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
売上高	5,163	4,537
売上原価	4,812	4,089
売上総利益	351	447
販売費及び一般管理費	413	363
営業利益又は営業損失(△)	△62	84
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	2	1
未払配当金除斥益	0	0
その他	2	0
営業外収益合計	5	3
営業外費用		
支払利息	12	10
その他	1	1
営業外費用合計	13	11
経常利益又は経常損失(△)	△70	75
特別損失		
固定資産除却損	6	14
固定資産売却損	0	—
ゴルフ会員権退会損	—	2
特別損失合計	6	17
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△77	58
法人税、住民税及び事業税	2	8
法人税等調整額	—	—
法人税等合計	2	8
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△80	49



## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	△77	58
ゴルフ会員権退会損	—	2
減価償却費	122	120
固定資産除却損	6	14
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	8	3
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△26	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	△0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	15	35
受取利息及び受取配当金	△2	△1
支払利息	12	10
売上債権の増減額 (△は増加)	96	320
たな卸資産の増減額 (△は増加)	45	△2
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	9	21
仕入債務の増減額 (△は減少)	△158	△237
未払費用の増減額 (△は減少)	△6	△28
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	54	△40
その他	△0	—
小計	99	277
利息及び配当金の受取額	2	1
利息の支払額	△12	△10
法人税等の支払額	△0	△4
営業活動によるキャッシュ・フロー	88	264
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△225	△120
固定資産の売却による収入	7	0
無形固定資産の取得による支出	△1	—
貸付けによる支出	△0	—
貸付金の回収による収入	8	0
関係会社の整理による収入	14	—
その他	0	8
投資活動によるキャッシュ・フロー	△196	△111
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	150	—
長期借入金の返済による支出	△58	△140
短期借入金の純増減額 (△は減少)	50	—
自己株式の純増減額 (△は増加)	△0	△0
配当金の支払額	—	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	141	△140
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	33	12
現金及び現金同等物の期首残高	131	210
現金及び現金同等物の四半期末残高	164	223

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

平成27年10月

経営概況報告

日東化工株式会社

## 平成27年度第2四半期決算

(単位:百万円:切捨表示)

	当中間期	前中間期	差異	伸び率%
売上高	4,537	5,163	△ 625	△ 12.1
営業利益	84	△ 62	146	-
経常利益	75	△ 70	146	-
特別損失	△ 17	△ 6	△ 10	-
当期利益	49	△ 80	129	-

## (売上高比較)

(単位:百万円、切捨表示)

事業別	当中間期	前中間期	差異	伸び率%	
ゴム事業	コンパウンド	1,638	1,961	△ 323	△ 16.5
	シート・マット	746	765	△ 19	△ 2.6
	成形品	778	859	△ 80	△ 9.4
	計	3,163	3,587	△ 423	△ 11.8
樹脂事業	高機能樹脂コンパウンド	1,014	1,173	△ 159	△ 13.6
	リサイクルナイロン等	313	328	△ 14	△ 4.5
	計	1,328	1,501	△ 173	△ 11.6
その他	45	73	△ 28	△ 38.3	
合計	4,537	5,163	△ 625	△ 12.1	

総資産

6,981

7,562

ROA

2.1%

-1.9% 経常利益/総資産(期首・期末平均)